

# 商 団 連

## 第332号

平成25年5月1日

1部 50円

発行所

全国卸商業団地協同組合連合会

東京都港区虎ノ門1-8-10

セイコー虎ノ門ビル2階(〒105-0001)

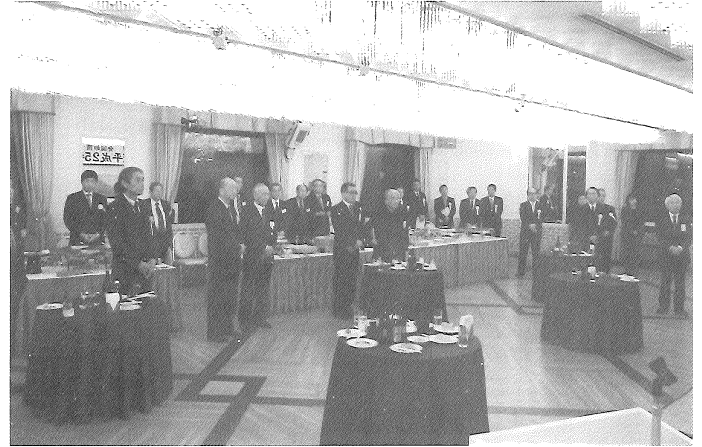
電話 03-3591-1251(代表)

編集発行人 平澤和人

# 平成25年 賀詞交歓会



衆議院議員 細田博之氏



賀詞交歓会



中小企業庁次長 富田健介氏



商団連 尾池会長



商工中金専務 安倍 保氏



中小機構理事長 高田坦史氏

平成25年1月25日(金) 東京都港区芝公園のメルパルク東京において新年賀詞交歓会が開催された。昨年までは、商団連役員と関係機関幹部との新年懇親会であったが、今回は会員に参加呼びかけ、36回地45名が出席した。さらに、卸商業団地対策議員懇話会(平成24年12月の衆議院選

挙後に各団地より推薦を受けた顧問議員1名簿は後記に掲載の先生方にも参加していただいた。はじめに会長の尾池良行氏より年頭の挨拶が行われた。会長は「今年は卸団地という一つの節目の年を迎えます。商団連としては、これを契機に、一層時代の

二ーズに比べられるよう、会員の皆様との緊密なる連携のもと、卸団地の更なる発展、会員企業の事業の活性化のためにその役割を果たして参ります。」と挨拶された。

つづいて来賓を代表して卸商業団地対策議員懇話会の会長をお願いしている衆議院議員の細田博之先生より「皆様方のご期待をいた

り、皆様方のご期待をいた

だいて政権交代を勝ち取りました。期待に応え頑張ってください」とのご挨拶をいただいた。引き続き、中小企業庁次長の富田健介氏より「政権交代後、年明け早々から次々と新しい景気対策が打ち出されている。中小企業庁としても震災を乗り越え、新しい発展に向けて経済の再生に取り組みたい」と挨拶された。中小企業基盤整備機構理事長の高田坦史氏より「中小企業の皆様が元気にならないと日本経済の復活はありえない。機構としても従来以上に支援をさせていただく」と挨拶された。

その後、商工組合中央金庫代表取締役専務の安倍保氏の発声により乾杯が行われ、参加者一同和やかな歓談が行われた。

当日の主な来賓出席者は以下の通り(敬称略)

(経済産業省)  
豊永 厚志(商務情報政策局 商務流通保安審議官)  
(中小企業庁)  
富田 健介(次長)  
藤野 琢巳(長官官房参事官)  
守本 憲弘(経営支援部長)  
鍛冶 克彦(事業環境部長)  
連井 智哉(事業環境部企画課長)  
吾郷 進平(事業環境部財務課長)  
高島 竜祐(経営支援部経営支援課長)  
増田 仁(経営支援部創業技術課長)  
島山 一成(経営支援部商業課長)  
安久 恵(経営支援部商業課長補佐)  
(独立行政法人中小企業基盤整備機構)  
高田 坦史(理事長)

塩田 誠(副理事長)  
吉田 雅彦(理事)  
船矢 祐二(理事)  
原山 正明(地域経済振興部長)  
高木 一彦(地域経済振興部審議役)  
(株式会社) 商工組合中央金庫  
安倍 保(代表取締役専務)  
辛島 哲郎(取締役常務執行役員)  
小野口 勇雄(執行役員人事部長)  
日野 賀文(執行役員総務部長)  
古賀 直人(審査第二部長)  
原田 芳憲(審査第二部長 席審査役)  
(全国中小企業団体中央会)  
及川 勝(政策推進部長)  
浜田 正志(政策推進部副部長)  
丸山 博志(政策推進部副部長)  
(一般社団法人日本卸売協会)  
宮下 正房(副会長)  
石川 友博(専務理事)  
(全国卸商業団地厚生年金基金)  
齊藤 英雄(理事長)  
(住友生命保険相互会社)  
森 崇徳(公法人部長)  
早川 涉(全国共済推進室 長)  
上田 幸治(全国共済推進室 渉外部部長)  
(卸商業団地対策議員懇話会)  
衆議院議員(本人)  
細田 博之、神山 佐市、福山 守  
衆議院議員(代理)  
津島 淳、茂木 敏充、牧島 かれん、松本 純、江崎 鉄磨、原田 憲治、小林 史明、塩崎 恭久、中曾根 弘文

り「皆様方のご期待をいた

だいて政権交代を勝ち取りました。期待に応え頑張ってください」とのご挨拶をいただいた。引き続き、中小企業庁次長の富田健介氏より「政権交代後、年明け早々から次々と新しい景気対策が打ち出されている。中小企業庁としても震災を乗り越え、新しい発展に向けて経済の再生に取り組みたい」と挨拶された。中小企業基盤整備機構理事長の高田坦史氏より「中小企業の皆様が元気にならないと日本経済の復活はありえない。機構としても従来以上に支援をさせていただく」と挨拶された。

その後、商工組合中央金庫代表取締役専務の安倍保氏の発声により乾杯が行われ、参加者一同和やかな歓談が行われた。

当日の主な来賓出席者は以下の通り(敬称略)

(経済産業省)  
豊永 厚志(商務情報政策局 商務流通保安審議官)  
(中小企業庁)  
富田 健介(次長)  
藤野 琢巳(長官官房参事官)  
守本 憲弘(経営支援部長)  
鍛冶 克彦(事業環境部長)  
連井 智哉(事業環境部企画課長)  
吾郷 進平(事業環境部財務課長)  
高島 竜祐(経営支援部経営支援課長)  
増田 仁(経営支援部創業技術課長)  
島山 一成(経営支援部商業課長)  
安久 恵(経営支援部商業課長補佐)  
(独立行政法人中小企業基盤整備機構)  
高田 坦史(理事長)

# 〈平成二十四年度 第二回〉

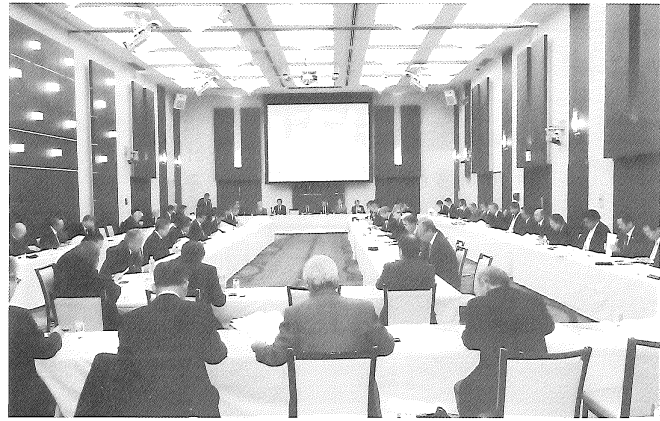
# 事務局長会開催

去る3月8日(金)、東京都港区芝公園のメルパルク東京「ZUIUN」において、平成24年度第2回商団連事務局長会が開催された。

当日は、北は北海道、南は沖縄の全国各地から73団地73名が出席した。はじめに葛永英明事務局長代表世話人の挨拶、来賓紹介に続き、全員協議会が開かれ、平成24年度事業及び収支中間報告、平成25年度事業計画案並びに収支予算案、平成25年度会費徴収案が審議され、いずれも原案どおり承認され全員協議会は終了した。

去る3月8日(金)、東京都港区芝公園のメルパルク東京「ZUIUN」において、平成24年度第2回商団連事務局長会が開催された。

当日は、北は北海道、南は沖縄の全国各地から73団地73名が出席した。はじめに葛永英明事務局長代表世話人の挨拶、来賓紹介に続き、全員協議会が開かれ、平成24年度事業及び収支中間報告、平成25年度事業計画案並びに収支予算案、平成25年度会費徴収案が審議され、いずれも原案どおり承認され全員協議会は終了した。



事務局長会

去る3月8日(金)、東京都港区芝公園のメルパルク東京「ZUIUN」において、平成24年度第2回商団連事務局長会が開催された。

当日は、北は北海道、南は沖縄の全国各地から73団地73名が出席した。はじめに葛永英明事務局長代表世話人の挨拶、来賓紹介に続き、全員協議会が開かれ、平成24年度事業及び収支中間報告、平成25年度事業計画案並びに収支予算案、平成25年度会費徴収案が審議され、いずれも原案どおり承認され全員協議会は終了した。

去る3月8日(金)、東京都港区芝公園のメルパルク東京「ZUIUN」において、平成24年度第2回商団連事務局長会が開催された。

当日は、北は北海道、南は沖縄の全国各地から73団地73名が出席した。はじめに葛永英明事務局長代表世話人の挨拶、来賓紹介に続き、全員協議会が開かれ、平成24年度事業及び収支中間報告、平成25年度事業計画案並びに収支予算案、平成25年度会費徴収案が審議され、いずれも原案どおり承認され全員協議会は終了した。

去る3月8日(金)、東京都港区芝公園のメルパルク東京「ZUIUN」において、平成24年度第2回商団連事務局長会が開催された。

当日は、北は北海道、南は沖縄の全国各地から73団地73名が出席した。はじめに葛永英明事務局長代表世話人の挨拶、来賓紹介に続き、全員協議会が開かれ、平成24年度事業及び収支中間報告、平成25年度事業計画案並びに収支予算案、平成25年度会費徴収案が審議され、いずれも原案どおり承認され全員協議会は終了した。

# 役員会開催

## 第3回役員会

平成24年度事業中間報告



第3回役員会

平成25年1月25日(金)、平成24年度第3回役員会が東京都港区芝公園のメルパルク東京において開催された。

当日は役員23名が出席。①卸団地制度創設50周年記念式典・祝賀会について、②一般社団法人日本卸売協会の運営について、③消費税引き上げ・価格表示等の影響に関する実態調査結果について審議し、いずれも異議なく承認された。

## 第4回役員会

「平成24年度事業中間報告、平成25年度事業計画(案)」承認



第4回役員会

平成25年3月19日(火)、全国卸商業団地厚生年金基金会議室において、平成24年度第4回役員会が開催された。

当日は役員20名が出席。平成24年度事業中間報告、平成25年度事業計画(案)、卸団地制度50周年記念式典、商団連災害時支援ネットワークについて審議され、いずれも異議なく承認された。

区域の開発について説明が行われた。

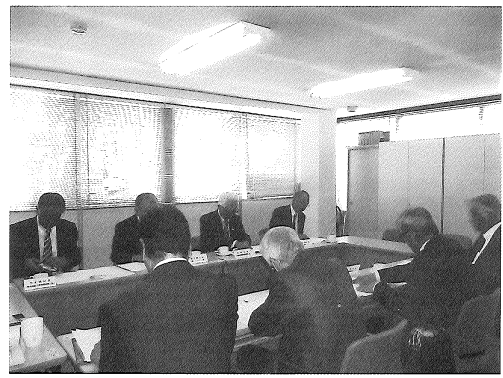
当日の主な来賓出席者は、次のとおり(敬称略)

〔中小企業庁〕  
安久 恵(経営支援部商業課課長補佐)  
〔独立行政法人中小企業基盤整備機構〕  
高木一彦(地域経済振興部審議役)

山本国博(地域経済振興部地域振興企画課課長代理)  
〔全国中小企業団体中央会〕  
丸山博志(政策推進部副部長)

〔株式会社商工組合中央金庫〕  
原田芳憲(本店審査第二部 上席審査役)  
高橋 聡(本店審査第二部 審査役)

# 正副会長会開催



第1回正副会長会

当日は7名が出席。平成24年度事業中間報告、平成25年度事業計画(案)、卸団地制度50周年記念式典、商団連災害時支援ネットワークについて審議され、いずれも異議なく承認された。

## 第1回正副会長会

平成25年4月8日(月)商団連会議室において、平成25年度第1回正副会長会が開催された。

## 第3回正副会長会

平成25年3月19日(火)、全国卸商業団地厚生年金基金会議室において、平成24年度第3回正副会長会が開催された。

# 全国卸商業団地対策議員懇話会名簿

平成25年2月現在

### 衆議院議員

- ◎会長 津島 淳
- 大島 理 森
- 鈴木 俊 也
- 秋葉 賢 匠
- 根所 嘉 徳
- 福田 達 夫
- 小淵 優 子
- 佐田 玄 一郎
- 神山 宏 哲
- 森山 英 介

### 参議院議員

- ◎細田 博 明
- 赤澤 史 正
- 逢澤 亮 之
- 盛山 一 郎
- 谷正 仁
- 原公 治
- 田村 憲 久
- 原村 憲 一
- 上村 鉄 磨
- 江崎 陽 磨
- 松川 陽 純
- 川崎 陽 純
- 牧島 かれん

- 保利 耕 輔
- 徳田 毅
- 國重 徹
- 中曽根 弘 文
- 山本 憲 太
- 小坂 憲 一
- 末松 信 介
- 宮澤 洋 一
- 溝手 顕 正
- 福岡 資 一
- 広田 一 磨

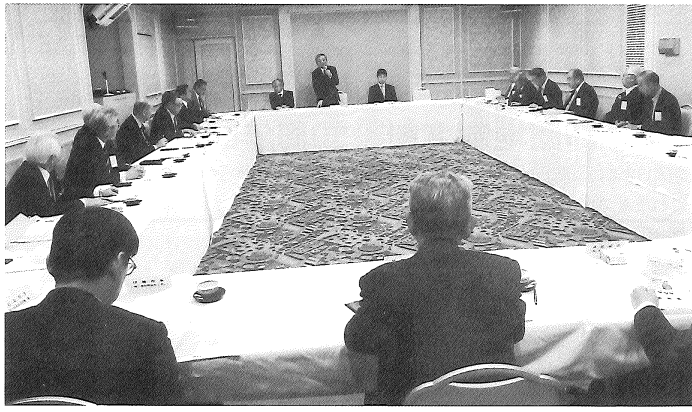
# 中小企業基盤整備機構との

## 意見交換会

去る1月25日(金)、東京都港区受六園のメルパルク東京において、独立行政法人中小企業基盤整備機構と商団連役員(出席者23名)との意見交換会が開催された。尾池良行会長より開会挨拶があったのち、中小機構の船矢理事より「政権も代わり中小企業政策、中小機構の高度化事業を巡る政策的な風向きも変わってきている。こういう機会をとらえて、各団地からいろいろなご意見を聴きながら使

やすい制度になるよう努力していきたい」と挨拶された。その後高木審議役より、B方式による設備リース事業の説明が行われた。その後、意見交換会が行われ、都道府県の対応、連帯保証問題等について意見が交わされた。

当日の出席者は、つぎのとおり(敬省略)  
 中小企業基盤整備機構 船矢祐二(理事)  
 原山正明(地域経済振興



機構との懇談

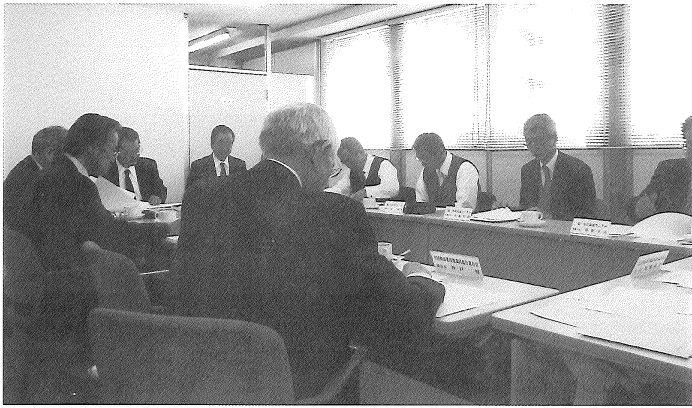
部長) 高木一彦(地域経済振興部審議役)  
 4月8日(月)商団連会議室において、中小機構と商団連正副会長(出席者8名)との意見交換が行われた。

1月に引き続き、B方式による設備リース事業の説明が行われ、その後、意見交換が行われた。  
 当日の出席者は、つぎのとおり(敬省略)  
 中小企業基盤整備機構 原山正明(地域経済振興部長)  
 高木一彦(地域経済振興部審議役)

## 福祉共済会 幹事会開催

商団連福祉共済会の幹事会が3月7日(木)、商団連会議室において開催された。

当日は、幹事9名全員が出席。



福祉共済会幹事会

平成24年度の商団連グループ保険加入状況、保険金・給付金及び商団連給付金の請求状況、加入促進活動状況の説明がなされ、その後、平成24年度収支見込み及び平成25年度収支予算について審議が行われ、いずれも原案通り可決承認された。

平成24年度から新規加入促進を図るために「加入促進手教料」を新設したが3団地が対象となりました。(協)八戸総合卸センター、(協)ベイタウン尾道、鹿兒島総合卸商業団地(協) 最後に、住友生命の早川室長、上田部長を交え、加入促進策について意見交換が行われた。

### 平成25年度

## 卸商業団地

## 機能向上支援事業

### 6 組合採択

平成25年度卸商業団地機能向上支援事業については、平成25年2月20日から3月15日までの公募期間中に、当連合会の会員6団地、会員外1団地計7団地から申請があり、4月24日の選考委員会による厳正なる審査の結果、下記の通り採択された。  
 この支援事業は、卸商業団地における施設の建て替

#### 会員団地

(協)青森総合卸センター	①組合会館等の耐震診断 ②防災マップの作成
(協)八戸総合卸センター	①地盤沈下調査 ②境界点等の変動調査 ③団地内道路開通による環境影響調査
高崎卸商社(協)	①卸売業と小売・サービス業が共存した商業集積ゾーン整備のための調査研究 ②魅力発信のための調査研究
(協)横浜マーチャングイジンクセンター	中小企業の共同シンククライアントに向けた周辺環境の整備
(協)静岡流通センター	第2団地及び共同物流センター再整備に係る基本計画の策定と測量等業務
大阪金物団地(協)	①団地内インフラ設備の再整備計画の策定 ②団地内防災計画の策定 ③新エネ・省エネの実現に向けたロードマップの策定

#### 会員外団地

(協)土岐美濃焼卸センター	①街並・景観の整備のための実現化計画の策定 ②空き施設の有効活用のための実現化計画の策定
---------------	--

### 商団連グループ保険(会社掛)のご案内

職員や従業員の万が一の時に備えたいが...

そんなお悩みの事業者のみならず、商団連グループ保険がぴったりです。

しかし、あまり費用がかけられない...



パンフレット、お問い合わせは、各組合事務局または商団連事務局(03-3591-1251)までお問い合わせ下さい。

全国卸商業団地協同組合連合会(商団連)  
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル2階  
 TEL 03-3591-1251 FAX 03-3591-1253

受託幹事会社 住友生命保険相互会社

- 手厚い保障** 病気死亡・高度障害、不慮の事故による死亡・高度障害 不慮の事故による障害・入院まで幅広く保障
- 加入資格** 組合職員並びに会員組合員企業の役員・従業員の方で健康な方であれば、告知のみで申込みできます。医師の診査も必要ありません。
- 手頃な掛金** 例) 40歳男性が保険金額100万円にご加入の場合 ひと月の掛金は282円
- 掛金の扱い** 掛金は、会社負担となり福利厚生費として全額損金に算入できます。

※他にも商団連独自の見舞金制度もあります。

ご加入年齢	病気死亡・高度障害保険金
15歳~70歳	100万円~1,000万円



# 商団連事務局からのお知らせ

## 「組合職員研修会」

昨年8月に実施した「卸団地組合職員研修会」を今年も開催いたします。  
 開催日(予定):平成25年7月25(木)、26日(金)  
 場所:商工会館  
 東京都千代田区霞が関3-4-2  
 詳細は確定次第ご連絡いたします。

## 「卸団地制度創設50周年記念式典」

昭和38年に卸団地に対する助成制度が創設されてから今年で50年を迎えます。  
 これを記念して記念式典・祝賀会を開催いたします。  
 開催日:平成25年10月31日(木)  
 場 所:ホテルニューオータニ  
 多くの皆様のご出席をお願いします。

# 商団連福祉共済会からのお知らせ

商団連福祉共済会では、「商団連グループ保険」の加入促進を図るため、今年も加入依頼文書及びチラシを作成いたしました。  
 昨年度より新規加入を促進するために「加入手数料」を設けました。  
 ご協力の程、よろしくお願いいたします。

25 商団連発第2号  
平成25年4月吉日

組合及び組合員各位

全国卸商業団地協同組合連合会  
商 団 連 福 祉 共 済 会  
会 長 尾 池 良 行

「商団連グループ保険」への加入促進についてのご依頼

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
 平素より、商団連事業に関しまして格別のご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。  
 さて、商団連が実施しております「商団連グループ保険制度」は、組合ならびに組合員各位のご支援を受け、昭和46年に発足しました。  
 その後、多く皆様に活用いただいておりますが、昨今加入状況は減少しており、平成25年2月現在、総加入者数5,106名・総保険金額約136億円(会社掛)と推移しています。

本制度は、商団連のスケールメリットを生かした手頃な掛金で、会社掛は、死亡退職金・弔慰金の資金手当てができ、個人掛(ファミリープラン)は、ご家族の生活保障に役立つ制度です。勿論、死亡保険金は、病気でも災害でも業務外でも対象になります。  
 また、本制度は多くの組合員に加入いただくことで、「総保険金額増大による保険料割引効果のアップ」「加入者数増加による配当率のアップ」というスケールメリットによる効果が期待できます。

つきましては、「商団連グループ保険制度」拡充にむけ、本年度更なる加入促進を図っていく所存ですので、組合ならびに組合員各位におかれましては、趣旨ご理解のうえ、より積極的な取組みを展開いただきますよう宜しくお願いいたします。  
 昨年度より実施の「加入促進手数料(組合事務局に補給)制度」についても有効活用願います。

なお、本制度委託会社「住友生命保険相互会社」の担当者が訪問の際は、事務局での説明会や組合員への加入声かけ等、連携取り組みいただきますようお願いいたします。

敬具  
CG2012-0692

組合および組合員の皆さんへ

### 「商団連のグループ保険(会社掛)」 のお勧め

スケールメリットを活かした1年更新の生命保険!  
お手頃な掛金で年金・死亡退職金の準備ができます!!

制度の特徴

- \* 掛金は事業所負担で、全額損金算入できます。
- \* 一括申込・一括告知で手続きが簡単です。役員・従業員さまからは加入同意のみいただきます。
- \* 1年ごと更新のため、毎年保障額の見直しができます。
- \* 1年ごとに収支計算を行い剰余金が生じた場合、配当金を加入事業所にお支払いします。  
(ご加入にあたっては「商団連のグループ保険(会社掛)」パンフレットを必ずご参照願います)

〈日本人の主要死亡原因別割合〉

24時間保障!

「商団連のグループ保険」なら  
病気・ケガ・業務外でも、  
死亡保険金をお支払いします!

平成23年「国民(18~60歳)の死因」(人事院 国家公務員死因調査)より

※ご照会・諸手続きについては、商団連事務局、または当制度委託会社住友生命保険相互会社が担当しますので宜しくお願いいたします。

商団連事務局 電話(03)3591-1251 FAX(03)3591-1253  
 住友生命 法人サービス室 電話(03)5550-4751 FAX(03)5550-5484

「全国卸商業団地協同組合連合会」

CG2012-0696

# 育てる、支える。中小企業と地域の活力

### 1 創業・新事業展開をサポート

ナビゲーション機能

- アドバイスによる創業・新事業展開サポート
- 地域資源・農工商連携・新連携の支援
- インキュベーション
- 専門家の派遣
- ビジネスマッチング
- ファンド出資

### 2 成長・発展をサポート

コンサルテーション機能

- アドバイスによる経営サポート ●専門家の派遣
- ビジネスマッチング ●国際化支援
- 中小企業大学校による人材育成
- 環境・安全・省エネ対策 ●ファンド出資
- 知的資産経営の普及 ●事業承継円滑化支援
- ものづくり支援
- 地域資源・農工商連携・新連携の支援
- まちづくり・中心市街地の活性化支援
- 債務保証

### 3 もしもに備えてセーフティネットをサポート

セーフティネット機能

- 小規模企業共済制度
- 経営セーフティ共済
- 両共済制度についてのお問い合わせ

☎ 050-5541-7171  
(受付時間 平日9時~19時/土曜10時~15時)

- 中小企業再生支援

### 4 インフラをサポート

インフラ機能

- 高度化事業
- 産業用地の提供

http://www.smrj.go.jp/sy-navi/

【企業立地情報センター】  
全国900か所対応の産業用地の情報提供

☎ 0120-34-8156  
(受付時間 平日9時30分~18時)

全国に広がるサポート体制

北海道本部 東北本部 関東本部 中部本部 北陸本部  
 近畿本部 中国本部 四国本部 九州本部 沖縄事務所

中小企業大学校

旭川校 仙台校 東京校 三栄校 瀬戸校  
 関西校 広島校 鹿児島校 入吉校

中小企業のお助け情報満載

J-Net21  
中小企業ビジネス支援サイト  
http://j-net21.smrj.go.jp

中小機構では、東日本大震災への復興支援を実施しています。  
 詳しくは下記の中小機構ホームページをご覧ください。  
<http://www.smrj.go.jp/kikou/earthquake2011/>